

(様式第7の1)

捨て印を押印

別紙

象経費) の 1/2 を記入。

		様式第1 申請時使用欄	様式第7 実績報告時使用欄 (様式第1申請時と変わらない項目は) 空欄とすること
使用者 (貸渡先)の		(使用者/貸渡先)	
		※ (使用者/貸渡先) が荷主等の場合は、併せて連携する貨物自動車運送事業者等名を記載する。 転リース契約に □ 該当する □ 該当しない (転リース事業者名)	
法人番号		(使用者/貸渡先)  ※ (使用者/貸渡先) が荷主等の場合は、併せて連携する貨物自動車運送事業者等の法人番号を記載する	
①~⑤ システムの種類 ※減約する□欄ごØを付すこと。		□ 予約受付システム □ 受注情報事前確認システム	
7	システム 会社名	<ul><li>☑ 配車計画システム</li><li>●●●●株式会社</li></ul>	実際に納品後の確定情報 [型番、シリアルナンバー等] を記載する。
	型番	••••	••••
	シリアル ナンバー等		•••••
	導入年月日	[令和5年12月31日まで厳守]	令和●年●月●日
⑥-1 システムの種類		☑ 車両動態管理システム	
	システム 会社名	●●●●株式会社	
<u>6</u> –	2デジタコ	(最大10台まで) 車載器 ( <b>2</b> 台)	(最大10台まで) 車 実際に納品後の確定情報 [型番、
	メーカー名	●●●●株式会社	シリアルナンバー等]を記載する。
	型番	••••	
	シリアル ナンバー		<ul><li>●●●●●●●</li><li>※複数台の場合は、保証証等を添付</li></ul>
	導入年月日	〔令和5年11月30日まで厳守〕	令和●年●月●日
補助金交付申請額		①~⑤ <u>240,000</u> 円 ⑥ <u>240,000</u> 円 合計 <u>480,000</u> 円	①~⑤ <u>240,000</u> 円 ⑥ <u>240,000</u> 円 合計 <u>480,000</u> 円
	<ul><li>リース事業者に</li><li>☑を付すこと。</li></ul>	 あっては、リース料に対する補助金の取	り扱いについて、以下 から適当なものに 見積書に記載された導入費
			(NV +b < V ) A 2 2 . [ABL 1]

(注) 2. 導入するシステムが複数ある場合は、システム毎に様式 7-1 別紙を作成する 1千円未満の端数切捨て。